

＜意見のまとめ方＞

参考 2

お手元に用意していただくもの

- ・事業進行管理表 9 枚：送付した資料
- ・逗子市総合計画の冊子：お手持ちの資料

I：これらの内容は逗子市総合計画の該当部分を転記したものです。議会で了承されており、既に決定しているものなので、この部分への意見は不要です。

II：この部分は I に対して、担当課が＜2020 年度の事業の進捗状況＞と＜2022 年度の目標に対する評価＞として 2020 年度の自己評価を記入しているものです。

★：進行管理部会より意見をいただき、記入する箇所になります。これ以外には、記入する箇所はありません。

① II の欄に書かれているものを見て、評価が妥当かどうかや意見等をまとめてください。

② 進行管理部会が妥当と考える評価区分について、

- ・ (a) 順調である
- ・ (b) 概ね順調であるとみなせる
- ・ (c) 順調であるとみなせない

のうち、一つをまとめていただきます。

※部会での審議を有意義なものとするため、担当外の事業についても事前にご覧いただき、意見の整理等をお願いいたします。

【事業進行管理表】				
逗子市地域福祉計画・逗子市地域福祉活動計画				
【総合計画の体系】		第1節 共に生き、心豊かに暮らせるふれあいのまち 1「その人らしく生きること」をお互いに支え合う福祉のまち		
所 管 名	1410 社会福祉課	☒ リーディング事業	☐ 基幹計画事業	計画事業費【2015～2022年度】 32,000 千円
事 業 名 地域福祉推進事業				
事業概要	目的	誰もが住み慣れた地域で安心して住み続けるために、福祉教育の推進により地域福祉活動の担い手を育成するとともに、日常からの関係づくりを基盤とした避難行動要支援者の避難支援体制づくりに係る地域への支援を行う。		
	対象	・ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、障がいのある人、子育て中の世帯等、日常生活において何らかの支援を必要とする者 ・地域住民、自治会・町内会、地域福祉活動団体等		
手段	①	福祉教育の推進により福祉への関心を高めるとともに、地域活動の実践の機会を充実させる。		
	②	避難行動要支援者の避難支援に係る地域の体制づくりを支援する。		
年度別計画	2019(令和元)年度	2020(令和2)年度	2021(令和3)年度	2022(令和4)年度
	○福祉教育活動の実施 ○避難行動要支援者の地域支援	→→→→→	→→→→→	→→→→→
目標【2022(令和4)年度】		現状【2013年度末】		
①福祉教育活動が年間29回実施され、参加者数が1,300人になっている。		①実施していない。 ②個別支援プランの作成の支援に着手していない。		
＜2020年度 進捗状況＞		事業費(2020(令和2)年度実績額)		円
実施結果				
反省点・問題点	工夫している点			
＜目標【2022年度】に対する評価＞				
進捗状況	結果	個別事情（社会状況変化等考慮すべき事情）	事業評価	
＜審議会・懇話会等の意見＞				
審議会等が 評価と考える 評価区分				

